H22．9．15
センター研資料

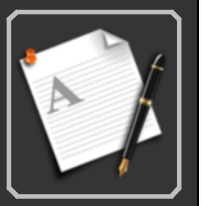
コンテンツに掲載するデータの形式について

形式名　.拡張子の例 アイコン	★ デジタルデータ化を検討する際に必要な、判断基準や具体例
● 本形式でデータを作成した場合の強み	● データ作成上の課題や留意点

ムービー　.mpg .mov 	★「効果的な発表とそうでない発表」のように、実際に目で見て比較した方が理解が深まるもの （例） 面接の方法や電話のかけ方、職場体験学習でのマナーなど ★「何かを作る」「準備する」「作業する」など、実際に見た方が理解しやすいもの
● デジタルカメラのムービー機能などを活用して、気軽に撮影ができる。 ● ＰＣ上で編集ソフトを活用して、テロップを入れたりアフレコしたりすることもできる。	● 手ぶれ防止のために、三脚などを使用する必要がある。 ● ＰＣ上での編集には、専用のソフトが必要となる。

読み物資料　.jpg .pdf 	★ 生徒の感想や地域の方の手紙など、授業で教師が読み聞かせる方が効果があると考えられるもの ★ 地域にまつわる昔話や言い伝え ★ 偉人の伝記や歴史資料など、物語の形式に編集した方がより理解が深まると思われるもの
● 実際の原稿用紙や手紙をスキャナで読み取ることで簡単にデータ化できる。 ● 生徒の感想をＰＣ上で作成させることで、テキストデータとして活用できる。	● スキャナが必要となる。 ● 地域にまつわる昔話や言い伝えについては、地域の高齢者や歴史資料館などへの取材が必要となる。

ワークシート .pdf .jtd



★ さいと学の授業で必要となるスキルを定着させる学習に役立つもの
（例） 発表のしかた、調査のしかた、まとめのしかた、写真の撮り方、ＰＣの操作など
★ 「知る」の段階での、さいと学で押さえておきたい基本的な内容の学習に役立つもの

● 生徒が学習の流れをつかみやすくなる。 ● ポートフォリオ評価で活用できる。 ● 市外から転入して間もない職員にとって、さいと学の授業の流れが把握でき、心理的な負担の軽減を図ることができる。	● テキストに準じたワークシートを作成する必要がある。 ● プロジェクトチーム（さいと学作業部会）を引き続き組織し、作業を進めていく必要がある。

参考資料 .pdf .jtd

★ インターネットでの検索のしかたなど、スキル学習に必要なもの（ワークシートとセットでの活用もあり）
★ さいと学の授業づくりに当たって、指導者が「こんなのがあったらいいな」と思うもの
★ 農作物の生産量や人口の推移などのデータや、昔の地図など、調査学習に役立つと思われるもの

● さいと学の授業改善に向けて、職員の意欲を高めることができる。 ● 指導手引書と合わせて活用することで、職員が西都市についての理解をより深めることができる。	● 職員がどのような資料を求めているのかを把握する必要がある。 ● 各種データについては定期的な更新作業が必要となる。

写真・画像 .jpg

★ 地域のようすや歴史建造物、文化財など、さいと学で学習する「人、もの、こと」について撮影したもの
★ 完成した生徒作品（模造紙など）を撮影したもの
★ 各学校での取組のようすを撮影したもの

● 文化財や施設などへ移動して学習することが困難な場合（季節、天候、感染症対応など）に活用できる。
● 生徒が作成した作品を撮影し保存することで、評価の際に活用できる。

● 生徒に撮影させる場合には、グループ数や人数に応じた台数のデジタルカメラが必要となる。
● カメラからＰＣへの取り込み作業が必要となる。

音声 .mp3

★ 地域の方へのインタビューを録音したもの
★ 働く人と語る会など、講師を招いて開催した会のようすを録音したもの
★ 臼太鼓踊りで使う音楽や唄など
★ 在校生へのメッセージなど、授業で生徒が発表したようすを録音したもの

● インタビューなどを受ける側にとっては、ムービーよりも心理的負担が少なくて済む。
● カセットテープなどと違い、かさばらない。
● 写真と合わせて活用することで、ムービーとは異なる効果が期待できる。

● 録音装置が必要となる。
● 従来のカセットレコーダーなどで録音した場合には、ＰＣに接続して取り込む必要がある。

プレゼンデータ .ppt

★ 各学校で、さいと学の学習発表会に向けて生徒が作成したもの
★ 市教育研究センター報告会で使用したプレゼンデータ（さいと学のみ抜粋）
★ さいと学創設に向けての調査・研究（松浦）
★ 西都市転入職員着任式での説明（小玉）

● 各学校での取組が他校のＰＣ上で容易に再現できる。 ● 効果的なレイアウトや演出などについて参考にすることができる。	● プレゼンデータに加え、発表原稿も一緒に保存する必要がある。 ● プレゼン作成の基礎知識や操作方法の習得が必要となる。

その他

★ 講師や施設、企業への依頼文・御礼状
★ さいと学研究授業の指導案
★ 映像ライブラリ（市役所・市教委・関連施設保管分）
★ 評価に関する資料

● 体験活動を実施する際に必要となる依頼文・御礼状などを掲載することで、職員の負担軽減を図ることができる。 ● コンテンツに収録できない映像・書籍等については、①どこに②何が③いくつあるかを掲載することで活用を図ることができる。	● 授業で活用できる映像（ＴＶ番組、ビデオ、ＤＶＤ、映画）については、著作権者に対して教育目的使用申請を行い、了解を得る方向で動く。 ● 評価についての共通理解を図る必要がある。